

令和6年7月10日

国土交通省 中部地方整備局
中部技術事務所

インフラ分野のDXを担う人材育成の拠点

－中部インフラDXセンターにおいて「第3回中部DX大賞受賞企業の展示」を行います－

国土交通省では、社会資本や公共サービス、働き方改革を更に変革するため、インフラ分野においてデータやデジタル技術を活用したDX施策を推進しています。

中部技術事務所において「中部インフラDXセンター」を開設し、建設現場と連携してバーチャル体験が可能な環境とデジタル機器の整備を行い、インフラ分野で活躍ができる優秀な人材の育成に取り組んでいます。

今般、中部インフラDXセンター 1階 体験エリア 企業展示ブースにおいて、第3回中部DX大賞を受賞した企業に取り組んでいるDXの最新技術を紹介します。

◎中部DX大賞とは

中部地方整備局では、建設ICTをはじめ様々な分野で、データとデジタル技術を活用し、インフラ分野のDXに取り組んでいます。民間・行政といった分けに縛られることなく、優れた取組を表彰し、広く紹介することで技術開発の促進や更なるDXの普及を加速することを目的に「中部DX大賞」を令和4年度に創設したものです。

1. 期 間 等

第一期間：令和6年7月 9日(火)～令和6年7月19日(金)まで

株式会社 テイコク

「AIと衛星画像を用いた土砂災害警戒区域における土地利用変化の抽出」

第二期間：令和6年7月23日(火)～令和6年8月 2日(金)まで

株式会社 大林組

「高精度デジタルツインを活用した法面工事の出来形管理と普及」

開館時間：10:00～16:00 ※毎月曜日は休館日、12:00～13:00は昼休み

2. 場 所

名古屋市東区大幸南1-1-15

中部地方整備局 中部技術事務所 内

中部インフラDXセンター 1階 体験エリア 企業展示ブース

3. 添付資料

別添 1：施設紹介

別添 2：昨年度展示状況

4. 配 布 先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会

問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 中部技術事務所

副所長 宮原 敏 (みやはら さとし)

品質調査課長 辰巳 哲 (たつみ さとる)

(品質調査課) TEL 052-723-5706

MAIL cbr-hinchooo@mlit.go.jp

中部インフラDXセンター(体験エリア)に来場を！ ～令和4年6月より週4日(火～金曜:10時～16時)常時オープン～

インフラ分野のDXを担う人材育成の拠点として、令和3年5月に中部技術事務所構内に開所したインフラDXセンターは、体験エリア(1F)と研修エリア(2F)で構成されており、体験エリアでは、DXに関する様々な最新機器等を実際に見て触って体験頂ける施設となっています。

6月より、より広く利用頂けるように、週4日(火～金曜:10時～16時)常時オープンしますので、名古屋市内にご用の際には、是非、お立ち寄り下さい。

※各設備の体験・説明が必要な場合は事前予約願います。

(施設の見学のみの場合は事前予約の必要はありません。)

【お問合せ先】

品質調査課 E-mail : cbr-hinchooo@mlit.go.jp TEL : (052)723-5706

中部インフラ DXセンター

【所在地】〒461-0047

名古屋市中区大幸南1丁目1番15号(中部技術事務所構内)

【アクセス】地下鉄名城線「ナゴヤドーム前矢田駅」で下車、
1番出口より徒歩1分



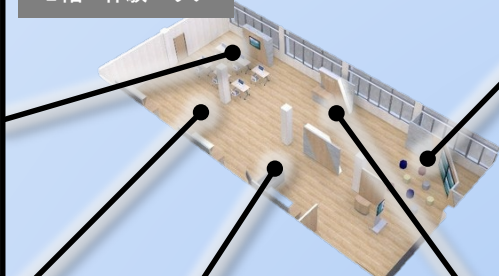
【施設紹介】

企業展示ブース



DX大賞等を受賞した企業がインフラ分野のDXについて最新の技術を紹介します。

1階 体験エリア

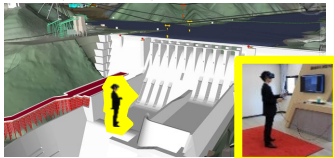


事例紹介等を動画で紹介



大型モニターによるWeb会議やパネルディスカッションもできます。

VR(仮想現実)体験



3次元設計データで作られた空間へ入る体験ができます。不具合の有無や完成したイメージの確認、安全対策の検討などの体験ができます。

遠隔操作技術紹介



危険な場所など離れた安全な場所から、遠隔で建設機械を操作する技術を紹介しています。

AR(拡張現実)体験



現地で簡単、安全に図面などのデータ確認ができる体験として、埋設物が風景と重ね合わせて表示される端末やスマートグラス(カメラ付眼鏡型表示端末)の体験ができます。

2階 研修エリア



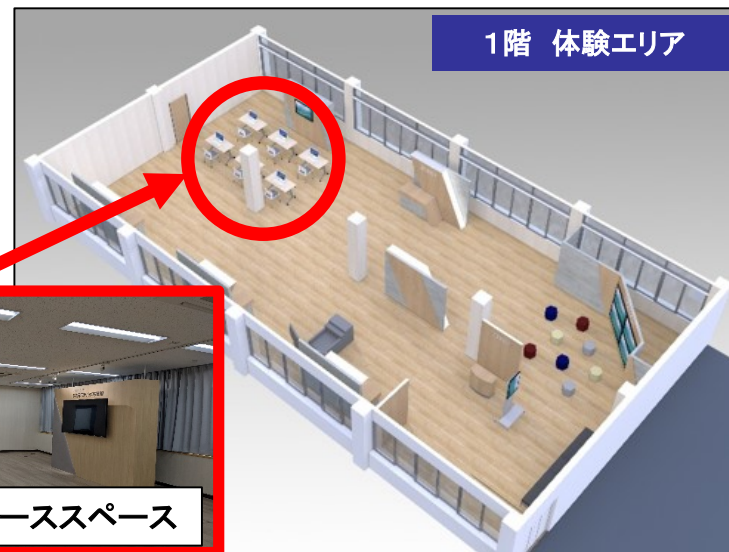
研修エリア



3次元の設計ソフトが使えるPCや大型モニター、スクリーンのある研修エリアです。
高速・大容量通信設備を用いて、災害復旧では現地に即時に高度な技術支援も行う施設です。



Z世代に伝わる「大雨から大切な命を守る」防災啓発
(一社)中部地域づくり協会



企業展示ブーススペース



全自動ドローンによる遠隔モニタリング・3Dモデリングシステム
飛鳥建設(株)・KDDIスマートドローン(株)



MC、施工履歴を活用した省人化・出来形管理
(株)エコワーク